２０　　年　　月　　日

一般財団法人三重県環境保全事業団

国際規格審査登録センター（ＩＳＣ） 御中

マネジメントシステム審査登録申請書(□環境　□品質)

|  |  |
| --- | --- |
| 申請の種類 | □初回審査申請　　　□特別審査申請（範囲拡大／縮小等） |
| ＊特別審査申請（範囲拡大／縮小）の場合、その概要: |

受審希望規格　（※　ご希望のマネジメントシステムをチェック等でお示し下さい。）

□　ＪＩＳ　Ｑ　１４００１：２００４（ＩＳＯ１４００１：２００４）

□　ＪＩＳ　Ｑ　１４００１：２０１５（ＩＳＯ１４００１：２０１５）

□　ＪＩＳ　Ｑ　 ９００１： ２００８（ＩＳＯ　９００１：２００８）

□　ＪＩＳ　Ｑ　 ９００１： ２０１５（ＩＳＯ　９００１：２０１５）

マネジメントシステム審査申請者

|  |  |
| --- | --- |
| 事業所 |  |
| 住所 | 〒 |
| 申請代表者注1) |  | 役職 |  |
| ＴＥＬ |  | ＦＡＸ |  |

受審希望組織

|  |  |
| --- | --- |
| 事業所 |  |
| 住所 | 〒 |
| 受審責任者注2) |  | 役職 |  |
| 環境/品質マネジメントシステム管理責任者 |  | 役職 |  |
| 対象要員数（ﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ派遣社員含む） | 人　　　　　　　(　　　年　　　月　　　日現在) |
| 交替勤務の有無 | □なし □あり（　　直　　交替／ 交替勤務対象人員合計　 　　名） |
| 審査対象組織の名称及び住所(審査対象組織が複数サイトの場合には右欄にご記入下さい。なお、不足する場合はコピーしてご記入ください。また、審査対象組織毎に製品/サービス並びにプロセスが違う場合はご記入下さい。) | １ |  | 人　数 | 人 |
|  |
| 製品/サービス並びにプロセス: |
| ２ |  | 人　数 | 人 |
|  |
| 製品/サービス並びにプロセス: |
| ３ |  | 人　数 | 人 |
|  |
| 製品/サービス並びにプロセス: |

適用規格

|  |  |
| --- | --- |
| 適用規格※　JIS Q 9001をご希望の場合には適用除外の欄にもご記入下さい。 | □　ＪＩＳ　Ｑ　１４００１：２００４（ＩＳＯ１４００１：２００４）□　ＪＩＳ　Ｑ　１４００１：２０１５（ＩＳＯ１４００１：２０１５） |
| □　ＪＩＳ　Ｑ　 ９００１： ２００８（ＩＳＯ　９００１：２００８）□　ＪＩＳ　Ｑ　 ９００１： ２０１５（ＩＳＯ　９００１：２０１５） |
| ※JIS Q 9001の場合には下記にご記入下さい。(1)　適用除外：□なし　□あり(ありの場合はその詳細を記入ください。）(2)　①　適用除外項目(JIS Q 9001:2008)□ 7.1 製品実現　　　　　　　□ 7.2 顧客関連のプロセス□ 7.3 設計・開発　　　　　　□ 7.4 購買□ 7.5 製造及びサービス提供　□ 7.6 監視機器及び測定機器の管理②　適用除外項目(JIS Q 9001:2015)規格の要求事項のいずれかが適用不可能(該当する機能/プロセスが無い)な場合は、その要求事項の項目を記載下さい。（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）(3)　適用除外の理由(適用除外の根拠を記述してください。明確でない場合、適用除外を認められない場合があります。 |
| 審査対象とする活動、製品又はサービスの内容 |  |

受審希望時期等

１．初回審査

|  |  |
| --- | --- |
| 審 査 の 種 類 | 審 査 希 望 時 期 |
|  事前審査（本審査） | 　　　年　　　月　　旬頃 |
|  登録審査（本審査） | 　　　年　　　月　　旬頃 |

２．特別審査

|  |  |
| --- | --- |
| 審 査 の 種 類 | 審 査 希 望 時 期 |
| 特別審査 | 　　年　　　月　　旬頃 |

今後の審査を円滑に遂行するための連絡担当者

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 連絡担当者 | 氏 名 |  | 組　織 |  |
| 住　所 | 〒 |
| 部　署 |  | 職　名 |  |
| ＴＥＬ |  | ＦＡＸ |  |
| e-mail |  |

コンサルタントの活用

|  |
| --- |
| ①コンサルタント名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　②所在地：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　③担当者：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

注）過去２年間でご活用されたコンサルタントがあればご記入願います。

その他審査にあたってのＩＳＣへの要望事項

|  |
| --- |
|  |

注1）申請代表者には、原則として契約権限のある役員クラスの方をお願いします。

2）受審責任者には、原則として環境/品質マネジメントシステム上の経営者の方をお願いします。

【１、２は同一人物でも可】

3）製品・サービスの範囲等の記述は、実際の環境/品質マネジメントシステムの内容によって、後日変更を協議させて頂く場合があります。

4）申請書に記載された事項に後日変更が生じた場合は、その旨ご連絡下さい。

5）４頁「誓約書」にご署名下さい。

*\*下欄には記入しないでください*

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| BOX#： | 事業所番号：Ｅ/Ｑ | 受理日： 年 　 月 　 日 | 受領日：年 　 月 　 日  | 受領者： |
| ＪＡＢ産業分類： |
| ＪＡＢ認定 | 理事会承認 | 運営委員会承認 | 未認定，未承認の場合の対応策を記入すること |
| 認定済 　未認定 | 承認済 　未承認 | 承認済 　未承認 |

申請書附属文書

一般財団法人三重県環境保全事業団

国際規格審査登録センター　御中

誓　約　書

当事業所は、一般財団法人三重県環境保全事業団　国際規格審査登録センター(以下、ＩＳＣという。)の審査中及び登録の有効期間中において以下の項目について誓約いたします。

１．情報の提供

審査登録に必要な情報はすべて提供いたします。

２．審査等の受け入れ、協力

2.1　ＩＳＣが行う更新審査、サーベイランス、追跡調査又は特別審査（以下、審査等という。）を快く受け入れるとともに協力いたします。また、ＩＳＣが当事業所に重大な違反があると認めた場合には、ＩＳＣが行う特別審査についても受け入れ、協力いたします。

2.2　当事業所による審査登録のイメージと信頼性に影響し得る法令・規制違反、故意の虚偽説明、製品事故及び環境事故等が発見又は公表され、ＩＳＣがこれに関する調査を求めた場合、当事業所は調査に協力いたします。

2.3　審査等及び当事業所の苦情処理の調査のために、ＩＳＣが、当事業所の文書の調査、必要な場所への立ち入り、記録の閲覧及び従業員への接触を行うことを認めます。

2.4　ＩＳＣが行う当事業所の審査等に公益財団法人日本適合性認定協会(ＪＡＢ)の認定審査チームが立ち会うことを要請された場合、正当な理由なくしてこれを拒否いたしません（ただし、事前に連絡を受け、協議されることを条件といたします）。

2.5　ＩＳＣが審査員の訓練・養成のため、当事業所審査にオブザーバー又は審査員補の参加要請があった場合には、これに協力いたします。

３．変更の通知

環境／品質マネジメントシステムに重大な変更が生じた場合は、直ちにＩＳＣに通知いたします。

４．料金の支払い

審査等の結果の如何にかかわらず、ＩＳＣが所定の料金規定に基づいて請求する審査料金を所定の期日までに支払います。また、登録された後には、ＩＳＣが同様に請求する登録料金及び登録維持のための料金を所定の期日までに支払います。

５．登録マーク等の使用

登録マークは「登録証及び登録マーク使用にあたって守っていただく事項」（MS612E02）並びに

ＪＡＢの「認定シンボル使用規則」(JAB N410)の最新版の条件に従って、登録の有効期間中に限り使用いたします。

６．異議申し立て、苦情の報告

当事業所の登録された環境／品質マネジメントシステム及び関連業務に関するすべての異議申立て、苦情の記録と、それに対してとられた対応処置を記録し、ＩＳＣの要求に応じて報告いたします。

７．責任の限度

当事業所は、ＩＳＣの行為に伴って生じた当事業所の損失、損害等又はその付随的支出について、ＩＳＣのいかなる組織又は個人に対しても責任を求めません。但し、損失、損害等の原因が、ＩＳＣの故意の不当行為によるものである場合はこの限りではありません。

年　　月　　日

申請事業所

申請代表者注１)